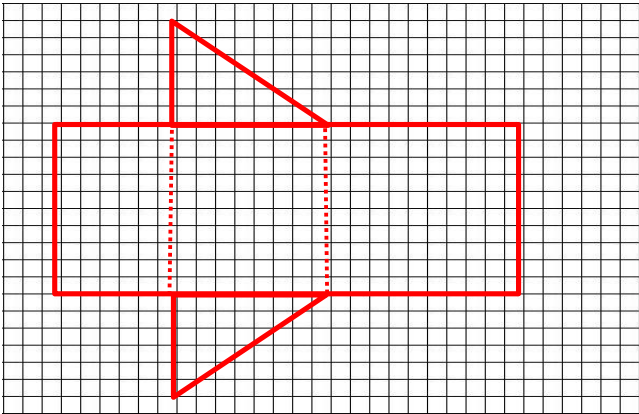


1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	20.15	$\frac{9}{40}$	3.4	$\frac{2}{21}$	1
	(6)	(7)	(8)	各4点	
	4	840円	45°		

2	(1)	(2)	(3)
	8km	$\frac{49}{25}$	75mℓ
	(4)	(5)	
	79点	チョコレート15個 ふくらがし 袋菓子15個	

各5点

3	(1)	(3)
	三角柱	各6点 
	(2)	
	240cm ²	

4	(1)	6点	(2)	7点
	と <途中の式や考え方> 三角形の個数は 1段目1個、 2段目2個、3段目3個… というように1個ずつ増える。 よって、求める個数は 1+2+3+…+8=36 36個		1個の三角形に棒を3本使用しているので、 (1)の答えより、8段で、 (三角形の合計)×(3本)=36×3=108本の棒が必要となる。 9段目で(8段目までの棒の合計)+(9段目の棒の本数)=108+9×3=135本となり、 10段目までいくと、10×3=30本さらに必要となるが本数が足りない。 よって、150本の棒では9段目まで作ることができる。	

(1)

点PがBを出発して15秒後、点PはC⇒Dを移動している。
ABを底辺とみると三角形APBの面積は
10×10÷2=50

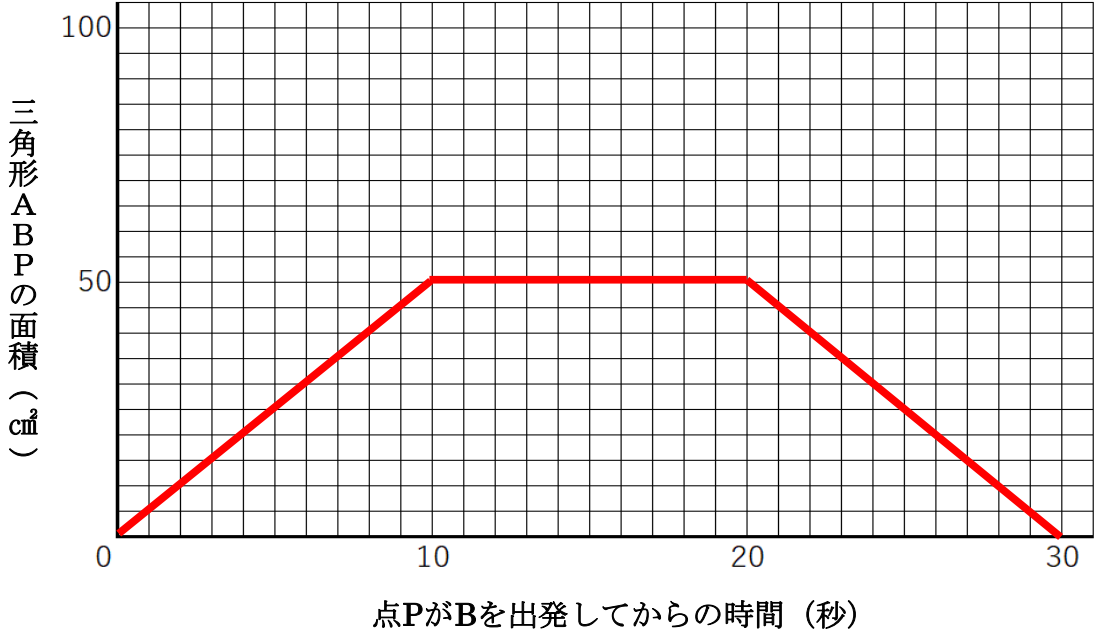
各6点

答え 50cm²

(2)

と
<途中の式や考え方>
三角形APBの底辺をABと考えると面積は次のようになる。
点PがB⇒Cを移動するとき、面積=10×(BPの長さ)÷2 で増加する。
点PがC⇒Dを移動するとき、面積=10×10÷2 =50 で一定の値となる。
点PがD⇒Aを移動するとき、面積=10×(APの長さ)÷2 で減少する。

5



※	1	2	3	4	5
小	/32	/25	/18	/13	/12
※ 合計				受験 番号	

